



いきいき直売の会特報

令和8年1月号

裏面もご覧ください

○令和7年度 年間販売額について

年間販売額（税込）は、2億3,800万円余りで、前年に比べて約1,200万円のマイナスとなりました。

昨年度は、冬期作物の生育不良や夏期の高温・干ばつ、豪雨の被害などの要因もあり、会員の皆様には多大なるご努力とご協力をいただきましたが、目標額の2億7千万円には遠く及ばない実績にとどまりました。

本年度は目標金額2億5,000万円必達を目指して、しっかりと取り組んでいきたいと存じます。どうかよろしくお願い致します。

○冬期の品揃えについて

昨年度は11月～12月の天候にも恵まれ、冬期作物は順調に生育したと思われる、年末年始も小雪だったため、1月6日現在、JA直売所の売り場は例年以上の野菜の出荷が見られます。

1～3月出荷用に野菜を作付けされなかった会員も「正規のサイズになっていなくても2～3個詰めで出荷する」「霜で傷んだ部分をカットして出荷する」等の工夫で、畑にある野菜を出荷してみましよう。

皆さん一人一人のご協力で成り立つ売場です。

“冬場も新鮮な地元の野菜・果実・花を利用したい”という消費者の強い要望に応えるためにも、全会員が冬期の品揃えに対して知恵を絞り、直売所を盛り上げていきましょう！！



1月7日、みのりの番屋の野菜販売コーナー。
今年は例年以上に野菜が出荷されています！！



1月6日、みのりの番屋に出荷されていた雪中白菜。
「雪の中から収穫しました」とお客様にアピール！！

○花き部会の方へ 枝物切花を出荷してみましよう！！

花き部会では、昨年度より冬期の品ぞろえ充実に向けた取り組みとして、サクラ、花桃、ロウバイなどの枝物切花の苗木注文書を配布し、作付けを推進しています。

一足早く春を感じたいとのお客様の高いニーズに応え、販売も好調です。

皆様の圃場や庭先に、春を感じ取れる枝物(芽吹きもの※)がありましたら、ぜひ出荷を検討して頂きますようお願い致します。

※サクラ、ハナウメ、ハナモモ、ロウバイ、ネコヤナギ、

ユキヤナギ、ミモザ、コブシ、アオモジ、クロモジ等

※枝物切花の苗木注文を希望される方は、担当(営農販売課 濱下 TEL:74-8861)までご連絡願います。



2025年2月13日、花き部会役員で県内でも指折りの切花生産者である松井秀明さん(小矢部市)のハウスを見学しました。

ハウス内では、ケイオウザクラの開花促成が行われており、1月中に切り出した桜の枝を水の入ったバケツに漬けておき、3月上旬ごろから開花したものを出荷するという簡単な方法に一同ビックリ！！

皆さんの枝物も(ハウスがなくても)、家の中の縁側など、日当たりの良い暖かい場所があれば開花促成は可能と思われます。

チャレンジしてみましょう！！

○各店舗からのお知らせ

◆JA グリーンひみより

・1月20日(火)お客様感謝祭

◆みのりの番屋より

・1月18日(日)ぶり鰯ブリづくし

ブリの解体ショー、重量当てクイズ等実施予定

※上記イベント日には、多くの来客が見込まれますので豊富な出荷をお願い致します！！

○令和7年度確定申告用明細(R7年間振込額一覧)の配布について

上記明細は、2月10日頃に所属JA支店より配布予定です。

今月中の配布を希望される方は、(営農販売課 濱下 TEL:74-8861)までご連絡ください。